

2021年度第2四半期 決算補足資料

2021年11月12日

DOWAホールディングス株式会社

経営成績

■ 連結損益計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度上期	2021年度上期				前年同期比	
	実績	8/6予想※	実績	増減			
売上高	2,524	3,971	4,232	261	7%	1,707	68%
営業利益	126	338	379	41	12%	253	201%
経常利益	93	386	474	88	23%	381	409%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	16	250	325	75	30%	309	1917%

※2021年度上期の8/6予想は、持分法適用関連会社である藤田観光(株)の業績及び業績予想を反映していません。

■ 為替・金属価格

	2020年度			2021年度		
	1Q平均	2Q平均	上期平均	1Q平均	2Q平均	上期平均
為替：(¥/\$)	107.6	106.2	106.9	109.5	110.1	109.8
銅：(\$/t)	5,341	6,521	5,931	9,711	9,372	9,541
亜鉛：(\$/t)	1,959	2,340	2,150	2,916	2,991	2,954
インジウム：(\$/kg)	146	148	147	198	209	204

➤ 廃棄物・リサイクル関連

国内の廃棄物処理の受注は堅調

東南アジアはタイやシンガポールにおいて廃棄物処理の受注が増加

家電リサイクルの処理量は前年同期比で増加

➤ 自動車関連

世界的な半導体不足による自動車生産台数減少の影響は軽微であり、

自動車関連製品・サービスの販売は堅調に推移

➤ 新エネルギー・電子部品関連

新エネルギー：太陽光パネル向け銀粉の販売は堅調

電子部品：第5世代移動通信システム（5G）向け伸銅品の販売が増加

➤ 為替相場・金属価格

平均為替レートは前年同期比で円安ドル高となり、貴金属及びベースメタルの

平均価格はともに上昇

主要製品の動向

※2020年度1Qを100として指数化

		2020年度				2021年度	
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
環境・ リサイクル	国内廃棄物中間処理量	100	96	102	92	102	103
	リサイクル原料集荷量 (小坂製錬向け)	100	93	84	82	103	86
	東南アジア廃棄物処理額	100	85	81	94	94	99
製錬	銅生産量 (小坂製錬・小名浜製錬合計)	100	90	98	90	85	87
	亜鉛生産量	100	72	111	102	106	79
電子材料	LED販売量	100	105	98	98	93	154
	銀粉販売量	100	114	112	112	96	123
金属加工	伸銅品販売量	100	116	155	155	152	152
熱処理	熱処理加工売上高	100	152	190	199	190	194
	工業炉売上高	100	131	82	170	80	115

セグメント別損益（2021年度上期）前年同期比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 上期			2021年度 上期			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	565	36	34	660	66	65	95	29	30	・廃棄物処理単価の上昇 ・東南アジアでの受注増 ・新規事業の利益貢献
製錬	1,240	77	86	2,318	231	271	1,078	154	185	・金属価格の上昇 ・PGM回収量の増加 ・持分法損益の改善
電子材料	623	9	16	961	30	36	338	21	20	・近赤外LEDの量産開始 ・銀粉の増販
金属加工	310	5	6	537	37	39	226	31	32	・自動車関連製品・サービスの需要回復
熱処理	97	△7	△7	124	9	11	27	16	18	・自動車関連製品・サービスの需要回復
その他、 全社・消去	△312	3	△43	△370	4	50	△57	0	93	・持分法適用関連会社である藤田観光(株)の利益増
合計	2,524	126	93	4,232	379	474	1,707	253	381	

経常利益の要因別分析

単位：億円（億円未満切捨て）

2021年度2Q累計－2020年度2Q累計	環境・ リサイクル	製錬	電子材料	金属加工	熱処理	その他	合計
施策効果・販売増減など	37	49	24	32	15	0	161
うち実収差量（数量差）	－	15	－	－	－	－	15
実収差量（金属価格単価差）	－	90	－	－	－	－	90
外貨建収入為替差	－	2	1	－	－	－	4
原料条件（条件差）	－	7	－	－	－	－	7
払出時価簿価差・期末時価評価差	－	3	－	－	－	－	3
電力代ほか	－	0	－	－	－	－	0
減価償却費（製造原価）	△ 8	0	△ 5	△ 1	0	0	△ 14
営業利益増減	29	154	21	31	16	0	253
営業外収支の影響							
・持分法損益	2	39	0	0	－	91	134
・その他	△ 0	△ 8	△ 1	1	2	0	△ 6
経常利益増減	30	185	20	32	18	93	381

セグメント別損益（2021年度上期）8/6予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2021年度 上期予想（8/6公表）			2021年度 上期実績			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	657	60	58	660	66	65	3	6	7	・廃棄物の処理増、単価上昇 ・家電リサイクルの処理増
製錬	2,060	203	245	2,318	231	271	258	28	26	・金属価格の上昇 ・PGM回収量の増加
電子材料	920	27	33	961	30	36	41	3	3	・銀粉の増販
金属加工	563	36	39	537	37	39	△ 25	1	0	-
熱処理	121	9	9	124	9	11	3	0	2	-
その他、 全社・消去	△ 350	3	2	△ 370	4	50	△ 20	1	48	・業績予想に反映していない 藤田観光(株)が利益を計上
合計	3,971	338	386	4,232	379	474	261	41	88	

連結貸借対照表

単位：億円（億円未満切捨て）

	2021年 3月末	2021年 9月末	増減		2021年 3月末	2021年 9月末	増減
流動資産	3,269	3,531	261	流動負債	2,268	2,030	△ 238
				固定負債	948	1,063	115
固定資産	2,714	2,664	△ 50	自己資本	2,657	2,978	321
				非支配株主持分	110	123	13
総資産	5,984	6,195	211	負債・純資産計	5,984	6,195	211
				有利子負債	1,539	1,592	53
				自己資本比率（%）	44.4	48.1	3.7

- ✓ 金属価格の上昇による棚卸資産及び売上債権の増加や現預金の増加により、当期末の総資産額は前期末比+211億円の6,195億円となった。
- ✓ 当期末の自己資本比率は前期末比+3.7ポイントの48.1%となった。

連結キャッシュ・フロー計算書

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 上期	2021年度 上期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	233	157	△ 75
税金等調整前四半期純利益	87	483	395
減価償却費	94	108	14
法人税等	△ 82	△ 107	△ 24
棚卸資産	△ 236	△ 37	198
その他	370	△ 289	△ 659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 168	29	198
設備投資	△ 160	△ 157	2
その他投資	△ 8	187	195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 4	△ 35	△ 31
キャッシュフロー計	60	151	91

2021年度 通期業績予想

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 実績 ①	2021年度 予想			増減 (③ - ①)	
		8/6公表 ②	今回公表 ③	増減 (③ - ②)		
売上高	5,880	7,800	8,400	600	8%	2,519 43%
営業利益	374	580	610	30	5%	235 63%
経常利益	372	660	700	40	6%	328 88%
親会社株主に帰属する 当期純利益	218	420	440	20	5%	221 102%

2021年度下期について、主要製品・サービスの受注・販売は、堅調な状況が継続する見通しです。また、為替、金属価格は、ともに当第2四半期末並みの水準を想定しています。

上期の実績及びこれらの事業環境を勘案した結果、8/6公表値を上回る見通しとなったことから、2021年度通期の業績予想を上方修正しました。

なお、持分法適用関連会社の藤田観光(株)については、現時点で2021年12月期の業績予想が未公表のため、本業績予想には同社の2021年12月期の業績及び業績予想を反映していません。

セグメント別損益（2021年度通期）8/6予想比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2021年度 予想（8/6公表）			2021年度 予想（11/12公表）			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,332	107	108	1,280	110	110	△ 52	3	2	-
製錬	4,090	317	385	4,500	340	420	410	23	35	・金属価格の上昇 ・PGM回収量の増加
電子材料	1,750	53	63	1,910	55	64	160	2	1	-
金属加工	1,023	67	71	1,120	67	73	97	0	2	-
熱処理	281	28	28	280	28	28	△ 1	0	0	-
その他、 全社・消去	△ 676	8	5	△ 690	10	5	△ 14	2	0	-
合計	7,800	580	660	8,400	610	700	600	30	40	

セグメント別損益（2021年度通期）前年比

単位：億円（億円未満切捨て）

	2020年度 実績			2021年度 予想（今回公表）			増減			経常利益の増減理由
	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	売上高	営業利益	経常利益	
環境・リサイクル	1,176	84	86	1,280	110	110	103	25	23	・廃棄物の処理増 ・東南アジアでの受注増 ・新規事業の利益貢献
製錬	2,820	203	259	4,500	340	420	1,679	136	160	・金属価格の上昇 ・PGM回収量の増加
電子材料	1,512	24	36	1,910	55	64	397	30	27	・近赤外LEDの量産開始 ・銀粉の増販
金属加工	778	43	46	1,120	67	73	341	23	26	・自動車関連製品・サービスの需要回復
熱処理	231	7	8	280	28	28	48	20	19	・自動車関連製品・サービスの需要回復
その他、 全社・消去	△ 639	10	△ 65	△ 690	10	5	△ 50	△ 0	70	・業績予想には藤田観光(株)の業績を反映していない
合計	5,880	374	372	8,400	610	700	2,519	235	328	

前提条件・感応度（2021年度下期）

感応度（営業利益/下期）

単位：億円

	前提条件	変動幅	感応度
為替	110.0 円/\$	±1 円/\$	3.2
銅	9,300 \$ / t	±100 \$ / t	0.2
亜鉛	3,000 \$ / t	±100 \$ / t	2.2
インジウム	230 \$ / kg	±10 \$ / kg	0.2

※為替感応度の内訳は、製錬部門2.7億円、電子材料部門0.5億円です。

為替、金属価格

	2020年度			2021年度				(参考)
	上期平均	下期平均	年度平均	上期前提	上期平均	下期前提	年度平均	2021年 10月平均
為替：(円/\$)	106.9	105.2	106.1	109.7	109.8	110.0	109.9	113.1
銅：(\$/t)	5,931	7,826	6,879	9,355	9,541	9,300	9,421	9,779
亜鉛：(\$/t)	2,150	2,689	2,419	2,858	2,954	3,000	2,977	3,370
インジウム：(\$/kg)	147	185	166	194	204	230	217	258

感応度については、現時点で合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の影響額は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

投資の状況

単位：億円（億円未満切捨て）

	2018年度			2019年度			2020年度			2021年度 上期			2021年度 通期		
	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計	設備投資 投融資	研究開発 投資	合計
環境・リサイクル	66	3	70	206	3	210	181	4	185	46	2	49	110	5	115
製 錬	264	13	277	74	9	83	71	6	77	38	4	43	114	14	128
電 子 材 料	38	39	77	28	43	72	59	42	102	29	20	49	75	45	121
金 属 加 工	59	7	67	62	6	68	37	7	45	21	3	25	43	7	51
熱 処 理	54	2	56	43	1	45	16	2	18	7	1	9	21	2	23
全社、その他	10	△ 1	8	11	△ 1	10	26	0	25	7	1	8	13	2	15
合計	493	63	557	426	63	490	392	63	455	151	33	185	379	77	456

(参考) 減価償却費

※製錬の研究開発投資額には、鉱山開発投資を含んでいます。

	2018 年度	2019 年度	2020 年度	2021年度 上期	2021年度 通期
環境・リサイクル	53	54	58	34	77
製 錬	41	42	44	21	50
電 子 材 料	28	31	29	18	47
金 属 加 工	27	30	32	15	36
熱 処 理	23	25	26	12	25
全社、その他	11	8	8	3	10
合計	186	192	200	106	248

■ 2021年度の主な投資

環境・リサイクル：焼却設備の建設（インドネシア）

製錬：製錬設備の維持更新

電子材料：近赤外LEDの量産設備の建設

金属加工：伸銅品生産設備の増強

(参考) ヒストリカルデータ

■ 連結財務数値

単位：億円（億円未満切捨て）

		2019年度					2020年度					2021年度				
		1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度	1Q	2Q	3Q	4Q	年度
合計	売上高	1,162	1,145	1,219	1,323	4,851	1,154	1,370	1,511	1,844	5,880	2,079	2,153	-	-	-
	営業利益	68	41	65	83	259	49	76	111	137	374	196	182	-	-	-
	経常利益	76	47	79	85	289	33	59	123	155	372	282	192	-	-	-
	親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	48	30	55	39	173	1	14	68	133	218	199	126	-	-	-
環境・リサイクル	売上高	258	276	282	303	1,121	277	287	290	319	1,176	338	322	-	-	-
	営業利益	18	15	16	21	72	18	18	22	25	84	31	35	-	-	-
	経常利益	15	15	18	18	69	21	12	24	28	86	30	35	-	-	-
製錬	売上高	581	497	568	626	2,272	604	635	693	887	2,820	1,182	1,136	-	-	-
	営業利益	27	6	26	39	100	34	42	51	74	203	128	103	-	-	-
	経常利益	35	11	35	39	122	33	52	73	99	259	147	124	-	-	-
電子材料	売上高	193	244	269	275	982	238	385	412	476	1,512	439	522	-	-	-
	営業利益	2	3	2	1	10	6	2	7	7	24	10	20	-	-	-
	経常利益	5	6	6	5	24	10	6	9	10	36	13	23	-	-	-
金属加工	売上高	211	203	203	204	823	149	161	220	246	778	264	272	-	-	-
	営業利益	15	9	12	14	51	△ 4	10	21	16	43	21	15	-	-	-
	経常利益	15	9	12	14	51	△ 3	10	21	17	46	22	16	-	-	-
熱処理	売上高	67	72	69	70	279	39	57	58	76	231	58	65	-	-	-
	営業利益	2	3	3	2	12	△ 9	2	6	8	7	3	5	-	-	-
	経常利益	2	3	3	3	12	△ 10	3	5	10	8	4	6	-	-	-
その他、 全社・消去	売上高	△ 150	△ 148	△ 174	△ 155	△ 628	△ 155	△ 156	△ 164	△ 161	△ 639	△ 203	△ 167	-	-	-
	営業利益	2	2	3	5	13	2	0	2	4	10	1	2	-	-	-
	経常利益	1	1	3	4	10	△ 17	△ 25	△ 10	△ 12	△ 65	64	△ 13	-	-	-

■ 為替、金属価格

	2019年度					2020年度					2021年度				
	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均	1Q平均	2Q平均	3Q平均	4Q平均	年度平均
為替：(¥/\$)	109.9	107.4	108.8	108.9	108.7	107.6	106.2	104.5	105.9	106.1	109.5	110.1	-	-	-
銅：(\$/t)	6,114	5,798	5,888	5,638	5,860	5,341	6,521	7,174	8,479	6,879	9,711	9,372	-	-	-
亜鉛：(\$/t)	2,763	2,345	2,384	2,128	2,405	1,959	2,340	2,631	2,748	2,419	2,916	2,991	-	-	-
インジウム：(\$/kg)	173	155	150	148	156	146	148	174	197	166	198	209	-	-	-

DOWA

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。